



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：内山 慈子（2年次）

7月3日から7月28日までの4週間、地域研修として大間病院でお世話になりました。病院や診療所で外来業務を任せいただいたり、病棟で主治医として数名担当させていただいたり、たくさんの方が経験できました。特に外来に関しては、内服調整や受診ついででの相談など救急外来ではあまり経験しないことも多く、とても勉強になりました。患者さんとのちょっとした雑談から生活習慣が垣間見え、具体的な改善ポイントや、本当に困っていること・望むことにはっと気づかされることも多かったです。そんな中で、“話しやすくよかった。また次も先生？”などの言葉をかけていただけることもあり、とても嬉しかったです。大間病院の先生方には手厚くサポートしていただきながらも、“その方針でいってみよう”と意見も多く取り入れてくださるので、主体的に取り組むことができました。慣れない中でものびのびと研修させていただけたことに心より御礼申し上げます。

院内での研修の他にも、釣りや花火など遊びも思い切り楽しみました。同じ期間中に大阪公立大学から研修に来ていた先生にも仲良くしていただき、研修・遊びすべてを堪能させていただきました。大間の皆様、4週間大変お世話になりました。これから地域研修の場所を考える方は、ぜひ大間病院ご検討ください。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。